

令和7年度 行橋市中学校海外体験学習事業 事業報告書



Yukuhashi

×



New York

行橋市中学校海外体験学習事業実施協議会

1 目次

| | |
|-----------------|-----|
| 事業の概要 | P2 |
| 参加者名簿 | P3 |
| 全体スケジュール | P4 |
| 本研修スケジュール | P5 |
| 事前研修 | P6 |
| GCS体験入学及びホームステイ | P9 |
| 事後研修 | P20 |
| 研修報告会 | P21 |
| アンケート（生徒） | P22 |
| アンケート（保護者） | P25 |
| おわりに | P27 |

2 事業の概要

① 目的

「グローバルな視点を持ち、夢に向かってチャレンジする子ども」を育てるために、行橋市の中学生とニューヨーク市グレイス・チャーチ・スクールの中学生が相互に訪問し、学校体験やホームステイを実施することを通して、教育・文化・生活の違いを体験し、異文化理解や英会話力等、豊かな国際感覚を身につけさせることを目的として行う。

② 主催 行橋市中学校海外体験学習事業実施協議会

③ 共催 行橋市教育委員会

④ 交流校 アメリカ合衆国 ニューヨーク州 ニューヨーク市
グレイス・チャーチ・スクール(Grace Church School)

⑤ 参加者 生徒12名、引率者4名

⑥ 宿泊先 各ホストファミリー宅
※10月25日(土)はシェラトンタイムズスクエアホテル泊

⑦ 派遣内容 (1) ホームステイ
(2) Grace Church School (GCS) 中学校体験
(3) ニューヨーク視察研修

3 参加者名簿

【生徒】

| | 氏名 | よみがな | 学校 | 学年 |
|----|--------|------------|-----|----|
| 1 | 長濱 杏樹 | ながはま あんじゅ | 行橋 | 1 |
| 2 | 足立 南 | あだち みなみ | 行橋 | 3 |
| 3 | 山田 瑛大 | やまだ えいた | 行橋 | 3 |
| 4 | 福島 ななみ | ふくしま ななみ | 中京 | 3 |
| 5 | 軸丸 稔音 | じくまる ねね | 泉 | 2 |
| 6 | 佐伯 花梨 | さえき かりん | 泉 | 2 |
| 7 | 山口 心子 | やまぐち ここね | 泉 | 3 |
| 8 | 出田 まひる | いでた まひる | 今元 | 3 |
| 9 | 岩本 康太郎 | いわもと こうたろう | 仲津 | 3 |
| 10 | 高橋 優奈 | たかはし ゆうな | 長峽 | 3 |
| 11 | 吉田 くるみ | よしだ くるみ | 育徳館 | 2 |
| 12 | 佐村 涼々音 | さむら すずね | 育徳館 | 3 |

【引率者】

| | | | |
|---|---------------------------|----------------------|------------------------------|
| 1 | 山田 英俊 | やまだ ひでとし | 行橋市教育委員会 教育長 |
| 2 | 高司 芽衣 | たかつか めい | 行橋市教育委員会 教育総務課ICT・英語教育推進係 |
| 3 | Manson Everett Lee McLean | マンソン エバレット リー マックレーン | ALT |
| 4 | 大槻 英里 | おおつき えり | 中京中学校英語教諭 |

4 全体スケジュール

| 日付 | 内容 | 場所 |
|------------------------|------------------------|-------------------------------|
| 4月16日(水) | 第1回行橋市中学校海外体験学習事業実施協議会 | 行橋市役所303会議室 |
| 4月23日(水)～ 5月16日(金) | 参加者募集 | — |
| 5月31日(土) | 応募者面接 | 行橋市役所303会議室 |
| 6月13日(金) | 派遣生徒決定 | — |
| 7月13日(日) | 第1回事前研修及び保護者説明会 | 行橋市中央公民館 大会議室 |
| 7月25日(金) | 第2回事前研修 | 行橋市中央公民館 中会議室 |
| 8月1日(金) | 第3回事前研修 | 行橋市中央公民館 中会議室 |
| 8月8日(金) | 第4回事前研修 | 行橋市中央公民館 中会議室 |
| 8月18日(月) | 第5回事前研修 | KGG KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY |
| 8月25日(金) | 第6回事前研修 | 行橋市中央公民館 中会議室 |
| 9月28日(日) | 第7回事前研修及び保護者説明会 | 行橋市役所 501.502.503会議室 |
| 10月25日(土) ～11月3日(月) | GCS体験入学及びホームステイ | ニューヨーク市GCS |
| 11月8日(土) | 事後研修① | 行橋市役所301・302会議室 |
| 11月15日(土) | 事後研修② | 行橋市役所301・302会議室 |
| 11月24日 (月・祝) | 研修報告会 | 行橋市中央公民館 大会議室 |

5 派遣研修スケジュール

| 日付 | 時間 | | 発着地/滞在地 | 交通手段 | 内容 |
|---------------|---------|--------------------|---------|---------------|---------------------------------|
| | 始 | 終 | | | |
| 10月25日 (土) | 8 : 50 | | 北九州空港 | | 北九州空港 2Fロビー集合 |
| | 9 : 30 | 9 : 45 | 北九州空港 | | 出発式 |
| | 10 : 40 | 12 : 10 | 北九州空港 | 飛行機 JAL374 | 北九州空港→羽田空港 |
| | 19 : 15 | 19 : 10 (10/25) | 羽田空港 | 飛行機 JAL004 | 羽田空港→J F K 空港 【所要時間：12時間55分】 |
| | | 22 : 00 | ニューヨーク市 | バス | JFK空港→シェラトンタイムズスクエアホテル |
| | | | | 徒歩 | タイムズスクエアへ、散策 |
| 10月26日 (日) | 8 : 30 | 13 : 00 | ニューヨーク市 | バス | ホテル→自由の女神像（フェリー乗り場） |
| | | | | フェリー | リバティ島へ |
| | | | | | 昼食（リバティ島） |
| | 13 : 45 | | | バス | リバティ島→グレイス・チャーチ・スクール |
| | 14 : 00 | | | | ホストファミリーとの対面式 |
| 10月27日 (月) | | | GCS | | グレイス・チャーチ・スクール体験入学 |
| 10月28日 (火) | | | GCS | | グレイス・チャーチ・スクール体験入学 |
| 10月29日 (水) | | | ニューヨーク市 | 地下鉄 | グレイス・チャーチ・スクール→国際連合本部 |
| | | | | | →ワシントン・スクエア公園 |
| 10月30日 (木) | | | GCS | | グレイス・チャーチ・スクール体験入学 |
| 10月31日 (金) | | | GCS | | グレイス・チャーチ・スクール体験入学 →ハロウィン体験 |
| 11月1日 (土) | 18 : 30 | 20 : 00 | GCS | | フェアウェルパーティー |
| | 20 : 30 | 21 : 30 | | バス | グレイス・チャーチ・スクール→JFK空港 |
| 11月2日 (日) | 1 : 35 | | JFK空港 | 飛行機 JL003 | JFK空港→羽田空港 【所要時間：14時間10分】 |
| 11月3日 (月) | | 5 : 10 | 羽田空港 | 同上 | 同上 |
| | 7 : 50 | 9 : 40 | 北九州空港 | 飛行機 JL373 | 羽田空港→北九州空港 帰国挨拶 |

6 事前研修

○7月13日（日）第1回事前研修

この日が初めての顔合わせでした。
最初は緊張した様子でしたが、一人一人自己紹介を行い行橋市の代表としての自覚をもってこれからの研修に臨むことを約束しました。

その他にも、GCSに送る自己紹介カードの記入やニューヨークの歴史や地理を学び、知識を深めました。



Grace Church School



Grace Church School is a private school whose original building is located at 86 Fourth Avenue between East 10th and East 12th Streets in the East Village neighborhood of the borough of Manhattan in New York City.

The school was founded in 1854 by the Grace Church as the first choir boarding school in New York City. The private day school, which much resembles the school today, began in 1934.

Grace Church School's High School Division opened in 2012 and is located at 46 Cooper Square.

In the 2015-16 school year, the school opened for the first time as a Junior Kindergarten through 12th grade program.

In 1947 Grace became a credentialed school and was admitted to the Guild of Independent Schools of New York City.

From the original 16 choristers, Grace has grown to its current enrollment of more than 800 students drawn from a wide variety of ethnic, economic, and religious backgrounds.

While the school has continued its close relationship with Grace Church, since 1972 it has been governed by an independent Board of Trustees, and it is a fully accredited member of the New York State Association of Independent Schools and the National Association of Independent Schools.

In 2006, the school became a legal entity separate from the Church, and now owns the buildings at 84-96 Fourth Avenue, including the historic and landmarked church houses Clergy House, Memorial House and Neighborhood House.

The Grace Church School's high school building is located in Cooper Square. It opened in 2011.

Homestay English Handbook



6 事前研修

○7月25日（金）～9月28日（日）

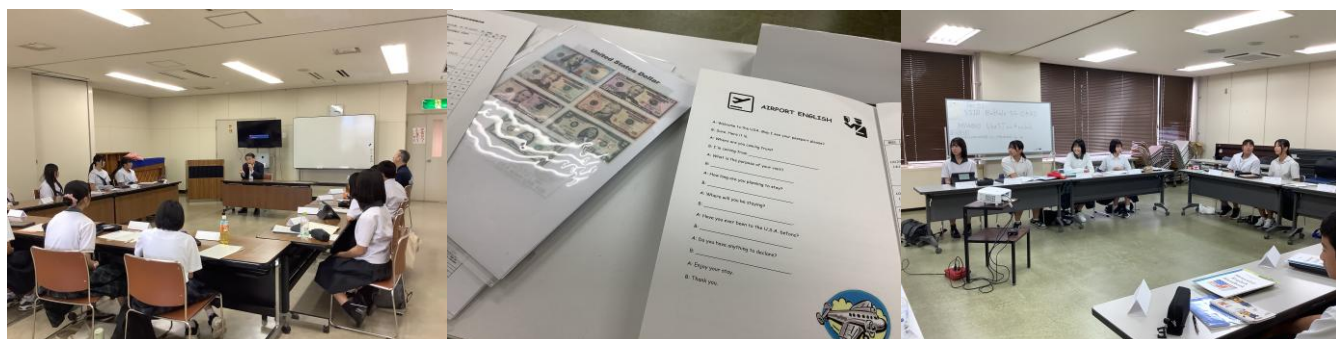
第2～7回事前研修

第2回目からは、ホームステイ先やGCSで行うプレゼンテーションの発表の練習を行いました。引率のマックレーン先生や大槻先生のアドバイスをもらい、回を重ねる毎にブラッシュアップされたプレゼンになっていきました。

最後の方では、原稿を見ずに英語でスラスラと発表する姿が伺え、大変素晴らしいプレゼン資料を作成することができました！



事前研修ではプレゼンの練習だけではなく、オリジナルのハンドブックを使ってGCSの歴史について学んだり、入国審査での英会話を練習したりと楽しく研修を行いました。あっという間に全7回の事前研修が終了し、出発に向けて気持ちを高めることができました。



6 事前研修

〇8月18日（月）

第5回事前研修

5回目の研修は北九州市にある、KGG KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY（KGG）にて研修を行いました。

KGGの施設内では外国人スタッフと全て英語で会話をを行い、非日常的な空間の中で現地で使える英語を学びました。

KGGでは2つのアトラクションを体験しました。エアラインでは、飲み物や雑誌をオーダーしたり、レストランではメニューを見て自分の欲しい物を外国人のウェイターにオーダーしたりと英語で伝わる達成感を味わうことができました。



入国審査からスタート

アトラクションを終了するとスタンプがもらえます。



エアラインでの様子

レストランでの様子

7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月25日（土）出発式

北九州空港に集合し、チェックインを済ませた後、出発式を行いました。

リーダーである佐村涼々音さんが代表して、決意の言葉を述べました。生徒たちは保護者や市役所関係者、学校関係者に見送られ、無事に出発することができました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月25日（土）アメリカ到着

羽田空港からJFK空港へ。
入国審査もスムーズに終え、無事アメリカのJFK空港に到着しました。



ホテルに到着した後は、タイムズスクエアに散策に行きました。
目の前に広がるネオンいっぱいの広告や看板に圧倒されました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月25日（土）アメリカ到着

タイムズスクエア散策後、ホテルの近くのお店に行きました。
生徒たちは、自分の食べたいものを英語で注文することができました！

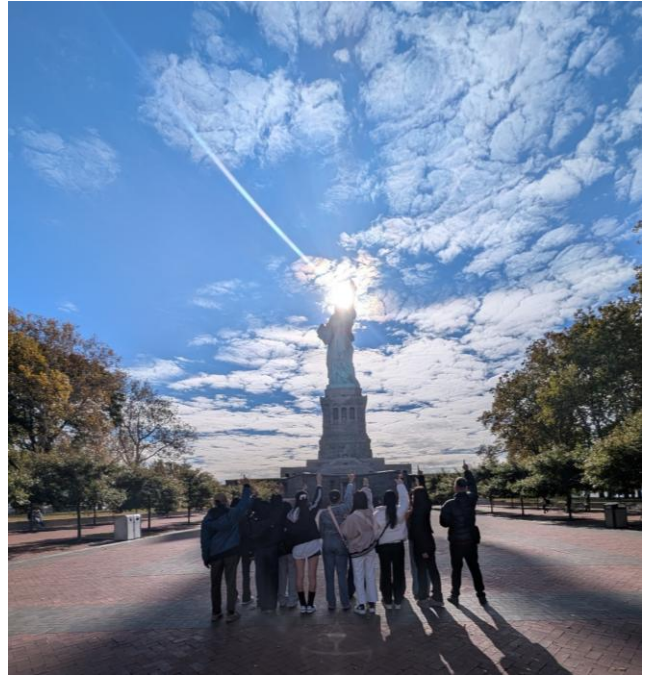
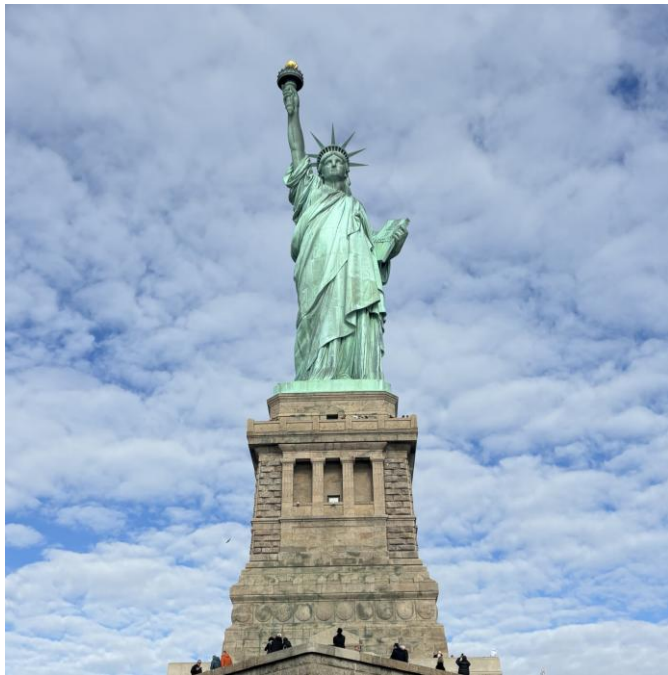


7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月26日（日）視察研修

日曜日は、フェリーでリバティ島にある自由の女神像を見に行きました。

日本とは異なる歴史的背景や価値観を知る良い機会となりました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月26日（日）対面式

リバティ島で昼食を終え、いよいよGCSへ！
ホストファミリーとの対面式を行い、いよいよホームステイが始まります。
事前にホストファミリーとはメールでやり取りをしていたこともあり、笑顔で挨拶を交わす姿が伺えました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

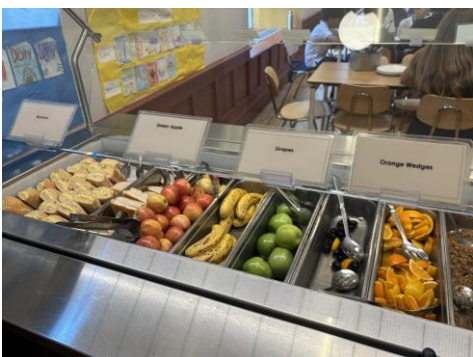
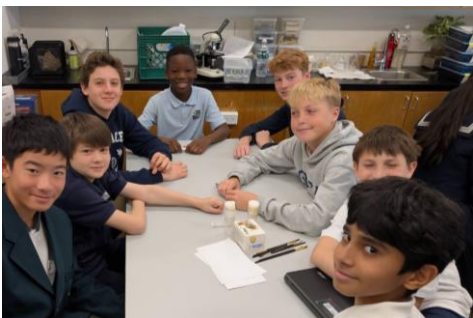
○10月27日（月）

月曜日からはホストファミリーと一緒に学校へ通い、一緒に授業を受けます。生徒たちは初めての海外の学校生活に緊張しつつ、積極的に授業に参加する姿が見受けられました。



○10月28日（火）

少しずつ、現地での生活に慣れ始めました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月29日（水）国際連合見学

水曜日は、ニューヨークにある国連本部へGCSの生徒と一緒に見学に行きました。世界各国の代表が集まり、地球規模の問題について話し合う場を直接見ることができ、貴重な体験となりました。



実際に会議場に入ることができました！



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月30日（木）

学校へ通うのもあと1日となりました。毎日元気に登校している姿を見ることができました。



ホームステイ先での様子



7 GCS体験入学及びホームステイ

○10月31日（金）ハロウィン体験

10月31日はハロウィンです。ホストファミリーが用意してくれた衣装を着て、登校しました。仮装したまま授業を受け、行事を楽しみながら学ぶ姿勢が印象的でした。



生徒が作ったかぼちゃの飾り物がユニークで、色や形にそれぞれの個性が表れていました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○11月1日（土）フェアウェルパーティー

ホストファミリーと過ごす最終の日となりました。
夕方からGCSに集まり、フェアウェルパーティーに参加しました。
ホストファミリーやGCSの学校の先生方に感謝を伝え、お別れを惜しみました。



7 GCS体験入学及びホームステイ

○11月2日（日）

フェアウェルパーティー終了後、バスでJFK空港に向かい、夜中の便の飛行機に乗りました。約14時間の長いフライトになります。

○11月3日（月）解散式

無事北九州空港に到着しました。

到着時には、保護者、市役所関係者、学校関係者ら多数の方々が出迎えてくださり、温かい雰囲気にも包まれました。



8 事後研修

○11月8日（土）第1回事後研修

事後研修では、派遣期間中の振り返りや研修報告会で発表する作文を書いたりと3時間しっかり取り組みました。
それぞれのホームステイ先での生活の様子についても共有することができ、大変有意義な時間となりました。



○11月15日（土）第2回事後研修

事後研修最終日は、研修報告会での発表の練習を行いました。
練習時間が限られた中で、生徒たちは真剣に取り組んでおり、アドバイスを受けながら、内容や話し方を改善しました。

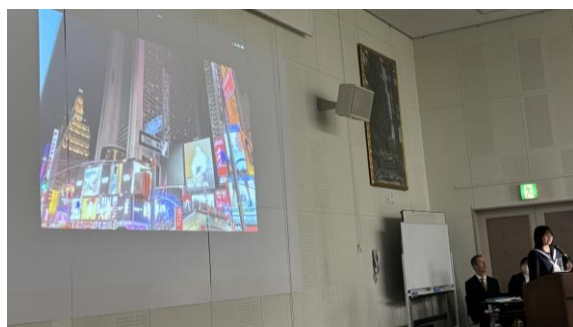


9 研修報告会

○11月24日（月）

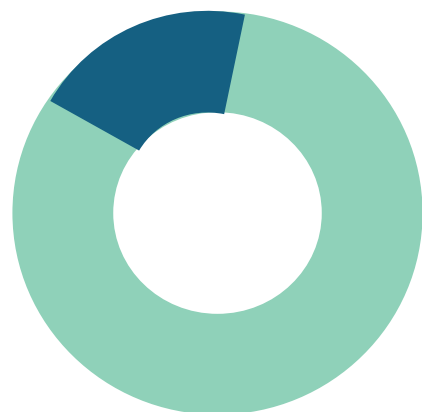
生徒は13時からリハーサルを行い、15時からの報告会に臨みました。生徒は短い時間の中で、原稿を仕上げるために懸命に取り組んでくれました。

大勢の参加者の前で、海外体験学習で学んだことや思いを堂々と発表する姿に感銘を受けました。「英語を使った職業に就きたい」や「将来の夢の視野が広がった」などの声を聞くことができ、海外体験学習を通して成長した姿をみることができました。



10 アンケート結果（生徒）

滞在中に英語を使ってホストファミリーと会話はできましたか。



● 83.3% よくできた（10件）

● 16.7% できた（2件）

ホームステイをする前に、ホストファミリーとメール等で
連絡を取りましたか。



● 100% 連絡をとった（12件）

（どれくらいの頻度で連絡をとったか）



2.3日に1回程度

1日に1.2回程度

10 アンケート結果（生徒）

今回は8泊10日という日程でしたが、この日数についてどう感じましたか。また、そう感じた理由もご回答ください。

（丁度良い意見）

- ・ちょうど良い。もっと居たかった気持ちもあったが、長かったらホームステイ先の人の負担が大きくなるから。
- ・体感では長かったようで短かったですが、金銭的にもプログラムのにもすごく丁度よかったと思います。

（もっと長く居たかった意見）

- ・もう少しだけ長くいたかったです。やっと慣れてきた頃にお別れで寂しく感じました。
- ・もう少し居たかったかったです。クラスの子とは5日間で仲良くなれたのでもう少し仲を深めれたらさらに嬉しいです。

ホームステイ中に何か困ったことはありましたか。

- ・自分の英語力が足りないがために、言いたいことの詳細までは伝えることができなかったことです。
- ・ペアの子が多分シャイであまり会話をしてくれなかった。
- ・緊張してるので、たくさん話しかけてほしかった！
- ・家であまり話せなかった。日本の質問をあまりされなくて悲しかった。

10 アンケート結果（生徒）

GCSに滞在中、何か困ったことなどありましたか。

- ・名前がなかなか覚えられなかったもので、お互い名札をつけた方が良かったと思った。
- ・授業が難しすぎるため、内容が理解できなかった。
- ・ペアの子がいなくなったときに1人になって何すればいいかわからなかったこと。

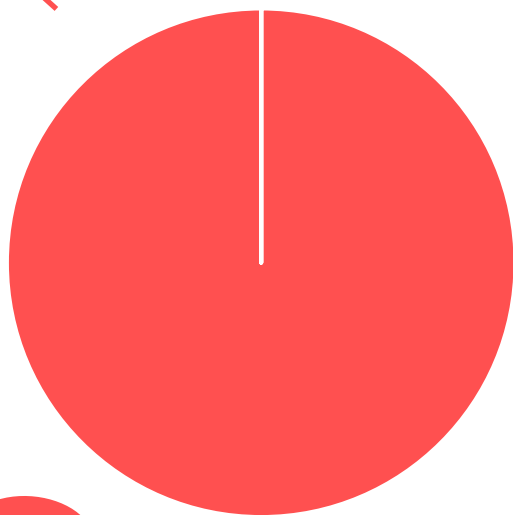
今回の経験を通して、英語に対する意識や自身の進路に対する意識に変化はありましたか。また、どう変化したのかご記入ください。

- ・英語に携わる仕事をしたいという意志が強くなった。
- ・視野が広がり、国際的な仕事に興味を持ちました。
- ・この道で行こう！！と意思を固められた。グローバル人材を目指そうと思った。
- ・将来英語に関わる仕事をしたい。また、外国に行きたい。
- ・より夢への思いが強まり、英語を完璧にマスターできるようになりたい。

回答した全ての生徒が「英語に対する意識の変化があった」と回答

11 アンケート結果（保護者）

お子様をこの事業に参加させて良かったですか。



● 100% 非常によかった

理由

- ・はじめ子どもからホームステイに行きたいと言われた時、不安があり行かせる事に悩みました。
将来への勉強の為に今まで習ってきた英語がどこまで通用するかチャレンジしてみたい、NYがどのような所か見てみたいなど自分の想いを伝えてくれました。想いを伝えてくれた事が凄く嬉しかったです。
- ・英語苦手...英語嫌だ...英語難しい...と言っていたのが嘘みたいに日常会話を英語でしてきます。ここまで変化があるとはびっくりです。
ここまで影響を受けるとは思っていませんでした。
- ・文化、価値観、言語等全てが違う環境下での経験を感じ性の強い中学生の間にできたから。
英語に対する取り組みにも変化があり、高校生の間に英語を習得すると自発的に言ってくれています。

11 アンケート結果（保護者）

今回の渡航費用総額に対しての保護者負担は15万円でした。

この負担額については適切であると考えますか。

- ・かなり安く行かせていただき感謝しています。
また行橋市役所の方や先生方という引率者がいたことも娘を送り出すには心強かったです。
- ・あまり高い金額だと、行くという選択肢ができないと思います。
すごく有難い金額でした。
- ・円安の時代に有り難い負担額だったと思います。

事前に不安に感じたことや改善してほしい点があれば教えてください。

- ・ニューヨークでの生活というよりも、年に3回しか実施されない定期考査の2日前に帰国だったため、不安でした。
- ・不安に思った事は、やはり初めて親もとを離れて海外に行って大丈夫だろうかとは思いました。
改善してほしい点は、帰国してからの学校の課題やテストで朝方まで寝ずに取り組んでたのでそこが少し可哀想でした。
- ・ホストファミリーとどのようにやりとりをすればいいのか、連絡の頻度などが不安でした。今回、予定よりホストファミリーの決定が遅くなってしまったこともあり、ホスト側の好きなものをメールで聞いたりするやりとりの時間が少なかったです。

12 おわりに

この事業は、前回実施した令和5年度から2年ぶりに実施することができました。準備段階から、打ち合わせを行い生徒を安心・安全に派遣できるよう努めて参りました。

全7回の事前研修では、ホームステイ先や学校で発表するプレゼンの練習に加え、今年度はKGGでの研修を取り入れて楽しく英語を学ぶことができました。また、入国審査で聞かれる英語のフレーズのロールプレイやGCSの歴史など、様々な研修を取り入れ、入念に準備を行いました。

GCSに到着し、ホストファミリーと対面した時、生徒たちは不安を感じさせないほど嬉しそうに対面している姿は大変印象的でした。ホストファミリーには、生徒が楽しんでもらえるよう、様々なおもてなしをしていただき心より感謝申し上げます。8泊10日という短い期間の中で、生徒たちは一生懸命に英語で伝える努力をし、言いたいことが上手く伝わらずにもどかしい思いをしたことは、今後の英語学習へのモチベーションに繋がったのではないのでしょうか。自分の英語が相手に伝わったときの嬉しさ、日に日に英語が聞き取れるようになったこと、ホームステイ先で困った時に自分で何とかして思いを伝えられたことは生徒たちにとって大変貴重な経験になったと思います。

事業実施後のアンケートでは、「将来英語に関わる仕事に就きたい」「もっと英語が話せるようになりたい」「グローバルな人材を目指したい」など全ての生徒が英語に対する意識の変化があったと回答していました。この経験を通して、これまで当たり前だと思っていた価値観が大きく変わり、多様な価値観を受け入れる第一歩に繋がったことと思います。

以上のことから、この事業に参加した生徒には行橋市の代表としての誇りを持ち、この事業で得た学びを今後の職業選択や日々の行動に良い形で反映していただきたいと思います。また、今後も行橋市とGCSが連携をとり一人でも多くの子どもたちが参加できるよう、この事業を継続していきたいと思っています。

